

つなげてみませんか……
光の架け橋

HYOGO

EYE
BANK



公益財団法人兵庫アイバンクだより

クラリット

24

2020年度

クア-リティ

目次

1	ごあいさつ	
	公益財団法人兵庫アイバンク理事長	片上千加子 …… 1
	兵庫県眼科医会会長	平松 邦夫 …… 2
	ライオンズクラブ国際協会335-A地区ガバナー	下副田弘文 …… 3
	ライオンズクラブ国際協会335-D地区ガバナー	松井 精史 …… 4
2	事務局だより	5
3	ホームページより皆様からのお便りをご覧ください	6
4	お知らせ	8
5	角膜移植とは	11
6	2019年度 事業報告	
	2019年度 統計	14
	献眼者	14
	啓発活動・講演会・講習会・学会発表	14
7	賛助会員について	18
8	2019年度 寄附者	19
9	登録について	22
10	兵庫アイバンク顧問・理事・評議員	24



アイバンク活動へ ご理解とご協力を願って

公益財団法人兵庫アイバンク 理事長
兵庫県眼科医会 監事

片上千加子

平成6年に設立された兵庫アイバンクは昨年25周年を迎えました。

兵庫アイバンクの設立にあたっては、兵庫県、神戸市、ライオンズクラブ335-A地区、335-D地区、兵庫県眼科医会、神戸大学、兵庫医科大学等多くの方々のご支援を受け設立され、現在もご支援いただいています。アイバンク理事、評議員をお務めいただいている眼科医およびライオンズクラブ役員の方々には、ライオンズクラブの例会、地域の病院や施設、学校等に出向いて啓発活動に尽力していただき、少しずつその成果が現れつつあります。

角膜疾患のため視力が低下された患者様には1日でも早く視力回復の喜びを経験していただきたいのですが、昨今、角膜提供が減少傾向にあり、手術を待つ患者様はアイバンクに登録後、手術を受けるまでの待機期間は約1～2年という現状です。

iPS細胞をはじめとする新しい治療法が開発されつつありますが、iPS細胞で可能な角膜移植は現在のところ上皮移植のみで、角膜移植全体のごくわずかであり、大多数の角膜移植には、献眼していただく角膜が今なお必要なのです。

視覚障害者様と献眼者様の思いをつなぐ温かいアイバンクを目標に活動を続けてまいります。

皆様のご理解、ご協力を賜りますようどうぞよろしくお願いいたします。



兵庫県眼科医会より

兵庫県眼科医会 会長
(公財)兵庫アイバンク 副理事長
平松 邦夫

兵庫アイバンクでは設立以来多くの角膜疾患で視力を失われた方に献眼していただきました方から移植する角膜を提供してまいりました。また近年は緑内障のインプラント手術の補強に強膜が使われるケースも増加しています。昨年度は16名から32眼の献眼をして頂きまして、減少していた献眼数が回復いたしました。しかしながらご本人の献眼のご意思があってもご家族の意思確認の問題とか、お亡くなりになる際に敗血症の場合には献眼できないなどから、10名の方からお受けできませんでした。

昨年は32眼の献眼をいただきましたがそれでも移植手術を待っておられる患者様が152名おられます。現状は待ちきれなくて海外からの献眼で角膜手術を受けられる方が過半数を占めておられ、これには倫理的な申し訳なさを禁じえません。

献眼をスムーズにお受けするためには、人生の終末が近づいたところから兵庫アイバンクにご連絡を入れていただくと献眼が上手く成就いたします。お気軽にご相談くださいませ。



ライオンズクラブ国際協会 335-A地区より

ライオンズクラブ国際協会335-A地区
地区ガバナー L.下副田弘文

現在、世界の200カ国に136万人の会員を持つ世界第一位の社会奉仕団体であり、国際連合で最高位の評価を頂いています。私達ライオンズクラブ国際協会335-A地区は、東京、横浜に次いで3番目に結成されたクラブがあり、現在69クラブ1890名のメンバーで構成されております。今年の目標「おもいやりと友愛」のもと「根気と努力で為せば成るWe Serve」を連帯感をもって積極的にメンバーと一致共生のもと奉仕活動に傾注して行くべく進んでおります。

視覚障害者への援助は1925年オハイオ州での年次大会でヘレンケラー女史が盲人への援助を訴えられて以来、ライオンズクラブにとって主要な奉仕活動となりました。その「視力」に関する奉仕活動の1つにアイバンク「献眼」を地区全体で啓発普及に努めている所であります。公益財団法人「兵庫アイバンク」様との協力団体として、これからも1人でも多く明かりのある社会を楽しんで頂けるよう多くの方々に献眼登録を心を込めて発信して参りたいと考えております。



ライオンズクラブ国際協会 335-D地区より

ライオンズクラブ国際協会335-D地区
地区ガバナー L.松井 精史

ライオンズクラブは、1917年アメリカ、シカゴで誕生しました。

8年後の1925年、ライオンズクラブ国際大会での講演をされたヘレン・ケラーが「ライオンズの皆様、暗闇と闘う盲人のための騎士となって下さい。」と呼びかけ、以降ライオンズクラブは失明予防と視覚障害者の援助に力を注ぎました。

ライオンズクラブ国際協会335-D地区は兵庫県西部、姫路中心地域の58クラブで組織されており、「兵庫アイバンク」協力団体としてその設立に関わり、「献眼」の啓発・普及に取り組んできました。

角膜疾患で見えなくなった人には、傷みを感じます。角膜移植しか光を取り戻す治療法はありません。亡くなくても献眼奉仕が出来ます。家族と相談されて、「献眼登録」をお願いします。献眼の意義を理解され、ご協力の程よろしくをお願いします。

事務局だより

事務局長兼コーディネーター

渡邊 和誉



アイバンク事業について日頃よりご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。新型コロナウイルスの感染が拡大し、医療関係も相当なダメージを受けています。本来であれば2年に一度開催させて頂いてい

る「献眼篤志家合同慰霊祭」も延期せざる負えなくなり新たな日程を検討することも困難な現状となっております。そのような状況下でも、移植医療に寄与して下さる尊いご意思を無にしないためにも提供時に対応して頂く医療機関の先生方を中心として活動が滞らないように努力し活動しております。我々アイバンクの活動の根源は、移植医療に対するご理解があり、次の医療に繋げてほしいとされる方への「いのちのリレー」をさせて頂いていく事であります。新たな医療体制の確立や感染防御のための準備など費用や労力を費やさなければならぬ点も多くありますが何とかこの大きな試練を皆様方と乗り越えていきたいと考えます。

また、iPS細胞で角膜上皮シートが作成され医療は進歩していますが、多くの角膜移植の実情は献眼者からの貴重なご遺志による眼球でなければ未だ移植医療を円滑に行うことができない状況です。

一人でも多くの方の幸せと光を取り戻すことのできる感動をお届けするため、スタッフ一同、今後も鋭意努力して参ります。今後とも引き続き皆様方のご理解とご協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

ホームページより 皆様からのお便りをご覧いただけます


公益財団法人 兵庫アイバンク

[献眼の流れ](#)
[メールフォームでのご相談](#)

[ご提供までの流れはこちら](#)
 お電話でのご相談は...
0120-69-1010

[TOPページ](#)
[兵庫アイバンクについて](#)
[一般の方へ](#)
[医療従事者の方へ](#)
[角膜移植に関わる方へ](#)



I am grateful for your love.
つなげてみませんか...光の架け橋

日本には目の見えない方が約35万人(厚生労働省調べ)おられ、兵庫県下にも約2万人おられると推定されております。
 目が見えない原因は様々ですが、そのうち約5%の方が
角膜移植によって視力を回復することが出来ると考えられています。
 そこでアイバンクは角膜を提供していただく方と、
 角膜を必要とされる患者さんとの間を結び、角膜移植が円滑に行われるよう活動しています

お知らせ

◆ 公益財団法人兵庫アイバンクでは当会に賛同いただける企業、団体からのバナーを募集しております。

2020.05.07 [求人\(コーディネーター\)案内 一緒に働いてみませんか?](#)

2020.02.28 [2019年度献眼募金家合同慰労会中止・延期のお知らせ](#)

2019.12.02 [公益財団法人兵庫アイバンク設立25周年記念講演会を開催しました。](#)


一般の方へ
 アイバンクに登録された患者様またはそのご家族の方へ、実際の手術の流れについてご説明いたします。
[詳しくはこちら](#)


医療関係者の方へ
 患者様にアイバンクへの理解をいただくためにご協力をいただければ幸いです。
[詳しくはこちら](#)


皆様からのお便り
[詳しくはこちら](#)


賛助会員加入のお願い
[詳しくはこちら](#)


寄付・募金のお願い
[詳しくはこちら](#)


カットセンターについて
[詳しくはこちら](#)

献眼者のご家族の声をお伝えします

兵庫県尼崎市 G様

閉じる

第二の人生、エンジョイしていますように！

10年前、親父が亡くなりました。
 親父は、前日まで普通に仕事をしてご飯を食べ、いつも通り過ごしておりましたが、突然風呂場で倒れて帰らぬ人となりました。

人に与えることが好きな人で、私も沢山のことを教えてもらいました。
 経営者だったこともあり大変やりがい良く、初めて回らない寿司に連れて行ってくれたのも、携帯電話を持たせてくれたのも、高級なバーに連れて行ってくれたのも、親父でした。ゴルフやボウリングももう、私にとっては本当に人生の生き字引のような人でした。

私はなくなった翌日親父の家に向かいました。
 親父は、静かにとてもきれいな顔で眠っていました。

そのまま泊まり込み、通夜、葬儀を終えたあと、祖母がひとこと。

「おじちゃん、臓器提供したんだよ。角膜も。眼球入れ替えてもらったんだよ。義眼が入ってるらしい。」

突然言われて私はとてもびっくりしました。
 だって、親父はとってもきれいな顔をしていたから。
 全部あげちゃったように全然見えない！

後日感謝状が届き、ああ、祖母の言っていたことは本当なんだ、とやっと実感できたと共に、与えがかりの親父の行為を、「おじちゃんらしいなあ」と思い、とても嬉しい気分になりました。

若くして亡くなった親父の、ひびひちちな角膜を移植された方。
 どなたかわかりませんが、今もお元気ならいいな、と心から思います。
 決して長くはありませんでしたが、なかなか凄く〜い人生をエンジョイした親父の角膜が、新天地でもエンジョイしていますように！

そして。
 この素敵な「アイバンク」というシステムが、もっと市民権を得て沢山の皆さんに幸せがとどきますように！！

視力回復者の声

匿名希望者

閉じる

角膜移植を受けられた方の喜びの声

初めに、今回私に提供して下さったドナー様またご家族の皆さま、本当に心から感謝いたします。ありがとうございます。

私は8歳の男性です。41歳の時に「両眼老年性緑内障」と診断され、正直なところ緑内障という病気がよく分かりませんでした。徐々に視力が上がり、視野の欠損ができました。
 その後何度も手術を繰り返しましたが、ついに近頃の眼科ではこれ以上の対応が難しいと言われて、神戸大学病院を紹介されました。

最初の手術から21年後の春、緑内障の難しい手術は上手くいき無事終了しました。その後も神戸大学病院に通院していましたが、それから3年後の春、右目の痛みがひどくなり、まぶしくて目をあけているものしんどく、目薬をさす時以外はずっと眼帯生活という状態になりました。
 その頃、もともと角膜が弱っていた為に角膜移植しかないとの事で、兵庫アイバンクに登録させて頂きました。
 翌年の夏に移植手術を受け、その結果1年4ヶ月痛かった症状が嘘のように取れ「あの痛みが無い」この気持ちは経験した人でないとならないと思います。
 本当に感謝しました。そして嬉しかったです。でも明日になるとまた痛みが出るのでは...と思うと、嬉し半分悲しみ半分でした。
 その後徐々に目が通って10日で退院し、一通りの外来では先生に順調な回復ですと、仰っていただき嬉しかったです。

緑内障の為に視野欠損があり視力はあまり変わらないのですが、今回の手術で痛みが取れたこと、眼帯がいなくなったこと、角膜の透明度が年齢に近くになり本当に見やすくなりました。この3点は私にとって大きな進歩だと思います。これから一日一日を大切に生きて行きたいと思っています。

大学病院の主治医の先生、担当医の先生方、看護師の皆様、また兵庫アイバンクの皆様、本当にお世話になりました。今後とも引き続きよろしくお願い致します。最後にドナーさん、本当に感謝しております。ありがとうございます。

ホームページ活動報告より

お知らせ

2019.04.14

ライオンズクラブ国際協会335-D地区 年次大会にて募金啓発活動を行いました。

ライオンズクラブ国際協会335-D地区第65回年次大会が姫路文化ホールで開催され、姫路ゴールドライオンズクラブと合同アクティビティの形を取り、当アイバンクより有野副理事長、田村常務理事、池添理事をはじめ、たくさんの方のご協力を賜り募金・寄附活動をさせて頂きました。今般賜りました温かい浄財は、視力回復医療活動に大切に健全に活用させて頂きます。



2019.10.08

第3号 支援型自販機設置について

甲南医療センター（旧：甲南病院）にて、当法人支援型自販機の第3号機が2019年9月20日（金）に設置されました。

眼科部長の石橋先生をはじめ関係各位の皆様はこの支援型自販機にご賛同いただきましたことに心より感謝申し上げます。

この支援型自動販売機の大きな特徴は、兵庫県のイメージキャラクター「はばタン」と移植医療推進のグリーンリボンとのコラボレーションがなされ、「さくら」の花がイメージされたデザインになっています。

角膜移植によって美しい「さくら」が見えるようになって欲しいという思いが描かれています。

売上の一部が移植医療推進のための活動に寄与されます。

支援型自動販売機の設置を今後広めて参りたいと思いますのでお気軽にご連絡頂ければ幸いです。

ご用命は、兵庫アイバンクにご連絡ください。



設置日 9月20日
設置ロケ 新館1Fロビー

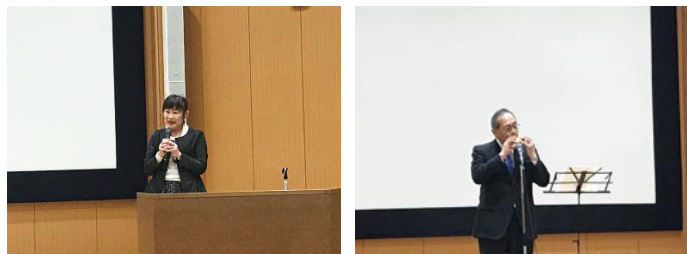
2019.12.02

公益財団法人兵庫アイバンク設立25周年 記念講演会を挙行了しました。

12月1日（日）に神戸市医師会館にて当法人設立25周年記念講演会を挙行了いたしました。

ドナーファミリー（眼球提供いただいた方のご家族様）のお声や角膜移植によって視力回復された方のお声

を直接お聞きすることができ、アイバンク活動の重要性を再確認することができました。



また、堀口常務理事による心温まるオカリナ演奏も披露され、会場が今後も大切な活動を共有し高めていこうという再確認をすることができました。

2020.02.28

2019年度献眼篤志家合同慰霊祭 中止・延期のお知らせ

2020年3月1日(日)に開催を予定しておりました2019年度献眼篤志家合同慰霊祭は中止・延期させて頂く運びとなりました。

昨今の新型コロナウイルス感染症の影響を鑑みて、開催を延期することにいたしました。各方面に渡って情報を収集し、動向を見極めて決定をいたしました。そのため連絡がこのように遅くなりましたこと、またご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

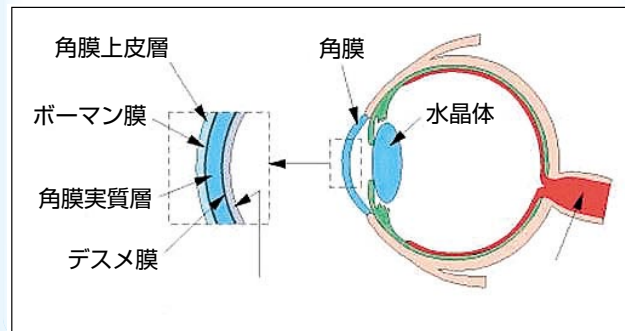
皆様のご理解を何卒お願いいたしたく存じます。まだまだ、新型コロナウイルス感染症については刻々と状況が変化しており、予断を許さない状況です。皆様におかれましては、感染対策を万全にいただき、お体ご自愛下さいませ。どうぞよろしくお願いいたします。

公益財団法人兵庫アイバンク 理事長 片上 千加子

角膜移植とは？

角膜の働き

角膜は透明な5層構造の膜であり、眼球に光を取り入れる入口としての役割と水晶体とともにピント調節をする役割を持っています。病気やけがにより角膜が濁ってしまい角膜本来の透明性を失ってしまうと眼の中に光を取り入れることが出来なくなってしまいます。このような場合に角膜移植が必要となります。



適応疾患

水疱性角膜症



角膜の裏側には内皮細胞という角膜の水分を汲みだすポンプの役目をする細胞層がありますが、この細胞の機能が低下すると角膜は水ぶくれ状態になりすりガラスのように濁ってしまいます。この状態を水疱性角膜症といいます。加齢でも起こりますが、眼の手術（白内障・緑内障手術など）により起こる事もあります。

角膜白斑



幼少期にはしかやトラコーマなどで炎症が起こり、角膜が濁ってしまった場合、または、角膜ヘルペスの治療後に混濁が残った場合、細菌・真菌感染などで角膜が薄くなったり混濁が残ったりした場合に角膜移植が必要になります。

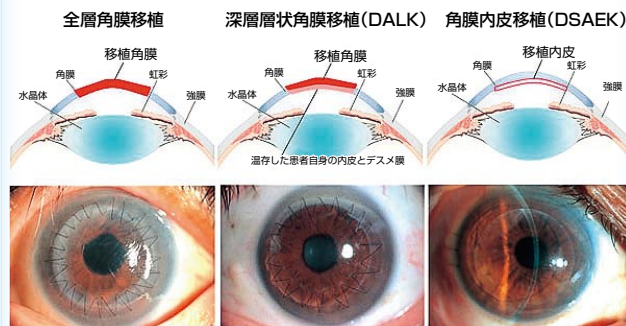
円錐角膜



思春期に好発する角膜変性疾患で角膜中央部が薄くなり、前方に突出します。高度に進行しコンタクトレンズでは矯正視力が十分にでない、突出部に混濁が生じた場合に角膜移植が適応となります。

治療について

角膜移植の種類



全層角膜移植

角膜の混濁が強く内皮細胞も弱っている場合、角膜全層を切除しドナー角膜を移植します。最も基本的な方法で手技も安定しています。

表層層状角膜移植・深層層状角膜移植

内皮細胞の機能が残っている場合、濁った表層部分のみを切除しドナー角膜を移植します。内皮型拒絶反応の心配がありません。やや手技が難しく、手術中全層角膜移植に変更する場合があります。

角膜内皮移植

水疱性角膜症では内皮細胞のみが必要であり、角膜周辺部に開けた数ミリの切開創から内側の内皮層のみを取り除き、ドナー角膜を移植します。この数年前に開発された方法で角膜移植後の高度の乱視を防止でき、手術後早期から良好な視力が得られることがあります。

2019年度 事業報告

2019年度統計

	登録者	献眼者	
2019年 4月	7	0	開設以来累計 (2020年3月末)
5月	15	1	
6月	4	1	
7月	6	0	
8月	1	0	登録者 18,697名
9月	10	5	
10月	21	1	献眼者 453名
11月	6	2	
12月	7	0	移植件数 827件
2020年 1月	6	0	
2月	5	1	
3月	8	5	
合 計	96	16	

献 眼 者

2019年4月1日から2020年3月31日までの間に、16名の方よりご提供いただきました。

謹んでご冥福をお祈りいたしますと共に、深く感謝申し上げます。

啓発活動・講演会・講習会・学会発表

〈公益事業1〉眼球のあっせん等に関する事業

(1) 献眼する者の募集及び登録に関する事業

- ・登録パンフレットを県内医療機関、関係各所へ配布した。
- ・登録希望者への登録申し込みの受付、登録カードの発行を行った。
- ・定期的に献眼登録者の現況確認と整理を行った。

新規眼球提供登録者数 96名 (昨年度比+25名)

移植・取消者数 81名 (昨年度比-33名)

(2) 提供される眼球の摘出、検査、保存及びあっせんに関する事業

- ・医学的ドナー情報が26件(昨年度比+15件)あり、16名(昨年度比+6名)から提供頂いた。

度比+6名)から提供頂いた。

- ・提供眼球の検査等を行い、医学基準に沿ってあっせんを行い、角膜移植術33件(昨年度比+11件)(内：角膜内皮移植術8件(昨年度比+3件))、強膜移植術及び緑内障手術に76件(昨年度比+41件)施行された。

(本年度あっせん施設：11施設)

明石市立市民病院・あさぎ病院・加古川中央市民病院・

神戸大学医学部附属病院・新長田眼科病院・製鉄記念広畑病院・

ツカザキ病院・東京歯科大学市川総合病院・兵庫医科大学病院・

真星病院・溝上眼科 (50音順)

- ・移植希望者の募集及び登録

移植を希望する医療機関より移植申し込みを受け、移植待機リストを作成した。

(3) 献眼及び角膜移植に関する知識の普及啓発事業

- ・神戸大学医学部附属病院院内コーディネーター連絡会議(月1回開催)に渡邊が参加し、移植医療システムの構築及び啓発活動を行った。

- ・神戸市立医療センター中央市民病院臓器提供連携会議(月1回開催)にコーディネーター全員(渡邊・谷口)が参加した。

- ・西脇病院内コーディネーター会議(月1回開催)に渡邊が参加した。

- ・兵庫県コーディネーター連携会議(月1回開催)にコーディネーター全員(渡邊・谷口)が参加した。

- ・アイバンク発展のために医学基準や運営連携の強化のため京都府立医大アイバンクの指導を渡邊が行った。(月2回出向)

- ・アイバンク発展のために医学基準や運営連携の強化のため(一財)奈良県アイバンクの指導を渡邊が行った。

- ・アイバンク発展のために医学基準や運営連携の強化のため(公財)岡山県アイバンクの指導を渡邊が行った。

- ・神戸大学医学部保健学科にて移植管理学の講義「移植コーディネーターの実務」を渡邊が行った。(4月15日)

- ・新須磨病院勉強会に渡邊が参加し「角膜移植とアイバンク」を講演した。(5月9日)

- ・兵庫県院内コーディネーター研修会に渡邊・谷口が参加した(5月25日)

- ・神戸大学六甲台キャンパスにて現代医療と生命倫理の講義「移植医療と権利について」を渡邊が行った。(6月11日)

- ・日本アイバンク協会全国連絡協議会(東京：学士会館)に片上

理事長・渡邊が参加した。(7月26日)

- ・日本アイバンク協会ワークショップセミナー(東京：東京大学鉄門講堂)に渡邊・谷口が参加した。(7月27日)
- ・日本組織移植学会(愛知：ミッドランドスクエア名古屋)に渡邊・谷口が参加した。(8月3日)
- ・日本組織移植学会コーディネーターセミナー(愛知：ミッドランドスクエア名古屋)に渡邊・谷口が参加した。(8月4日)
- ・兵庫涙道角膜ドライアイGym(神戸東急REIホテル)に片上理事
長・平松副理事長・渡邊が参加した(9月26日)
- ・兵庫県臓器提供懇話会(神戸市医師会館)に片上理事長・渡
邊・谷口が出席した。(9月27日)
- ・神戸大学病院移植医療フォーラムに渡邊・谷口が参加した。
(10月28日)
- ・兵庫県主催「いのちの勉強会」(兵庫県医師会館)に渡邊・谷
口・高居が参加した。(10月29日)
- ・神戸総合医療専門学校にて「角膜移植とアイバンク」の講義を渡
邊・谷口が行った。(10月26日)
- ・兵庫県眼科医会秋季定期総会において「角膜移植とアイバンク」
の講演を渡邊が行った。(10月27日)
- ・神戸大学病院移植医療フォーラムに渡邊が参加した。(11月8
日)
- ・西日本組織移植ネットワークセミナー(大阪：国立循環器病研
究センター)に渡邊が参加した。(12月7日、12月8日)
- ・神戸大学医学部附属病院にて脳死下提供シミュレーションに
渡邊・谷口が参加した。(1月16日)
- ・神戸市立医療センター中央市民病院にて脳死下提供シミュレ
ーションに渡邊が参加した。(1月31日)
- ・日本組織移植学会コーディネーターセミナー(東京：東京大学
医学部附属病院)に渡邊・谷口が参加した。(2月1・2日)
- ・神戸大学医学部附属病院にて脳死下提供シミュレーションに
渡邊が参加した。(2月21日)
- ・西脇病院にて心停止下提供シミュレーションに渡邊が参加した。
(3月3日)

〈公益事業2〉眼の衛生に関する普及啓発事業

(1)機関誌の発行事業

- ・原稿を各所に依頼し、「クラーリヒト」を10月に発刊した。

(2)眼の衛生に関する啓発事業

- ・ライオンズクラブ国際協会335-D地区年次大会にて有野副理

事長・田村常務理事・池添理事・渡邊・谷口が啓発活動を行
った。(4月14日)

- ・愛の光基金管理会献眼篤志家感謝の集い(京都：高台寺)に渡
邊が参列した。(5月11日)
- ・アイバンク友の会法要(大阪：八尾信貴山)に渡邊が参列した。
(5月26日)
- ・ライオンズクラブ国際協会335-A地区視力研修会にて平松副
理事長・堀口常務理事・内野理事・中島理事・渡邊が啓発活
動を行った。(5月13日)
- ・Vision Careオープンラボ講演会に片上理事長・渡邊・谷口が
参加した。(7月1日)
- ・ライオンズクラブ国際協会335-D地区視力研修会にて平松副
理事長が啓発活動を行った。(8月20日)
- ・ライオンズクラブアイバンクシンポジウム全国大会(京都：リ
ーガロイヤルホテル)に片上理事長・平松副理事長・太田評議
員・渡邊が参加した。(9月29日)
- ・神戸市目の愛護デーに平松副理事長・渡邊・谷口が参加した。
(10月20日)
- ・公益財団法人兵庫アイバンク設立25周年記念講演会を神戸市
医師会館にて挙行した。

〈その他〉

- ・定款に従い理事会・評議員会を開催し、企画立案・実施をし
た。
- ・執行部を中心に多方面にアイバンクを知って頂くための啓発
活動を積極的に展開した。(別紙参照)
- ・アイバンク事業の拡大と将来性の担保に伴う活動ならびにコ
ーディネーターの養成を積極的に行った。
- ・神戸アイセンター内にヒト組織専用ラボとして参入した。
- ・京都府立医大アイバンクを筆頭とする近畿圏におけるアイバ
ンク活動の指導並び連携強化について積極的に活動した。

(2019年4月1日～2020年3月31日まで)

賛助会員で加入のお願い

アイバンクは皆様からの善意やご協力によって事業が行われております。

現在、兵庫県内のみで約400人の方が角膜移植を必要としているといわれ、事業の運営を円滑に行うためには皆様方の多大なるご支援が必要です。

皆様方に広くご協力を賜り、一人でも多くの方が一日でも早く社会復帰されることを願っております。

賛助会員にご賛同くださる方は会員規約および入会申込書をお送りさせて頂きまますので、事務局までご連絡頂きますようお願い申し上げます。

兵庫アイバンク TEL 078-382-6046

賛助年会費

団体会員	1口	10,000円
個人会員	1口	3,000円

兵庫アイバンクでは、広く関係方面からの事業活動へのご支援を頂くための賛助会員制度を設けています。
当アイバンクの事業目的に賛同される企業、団体等の法人・個人の方は、年会費を納入されることにより、賛助会員となります。

お名前の表示について直近のお振込時にご承諾頂いた方を掲載しております。
(敬称略 入会順)

団体

川西ライオンズクラブ	芦屋東ライオンズクラブ
三田ライオンズクラブ	国際ソロプチミスト神戸東
尼崎ライオンズクラブ	阪神道路開発株式会社
尼崎南ライオンズクラブ	大屋ライオンズクラブ
神戸あじさいライオンズクラブ	株式会社外林ウエルネスサポート
宝塚ライオンズクラブ	バイエル薬品株式会社
なかお眼科	明石セントラルライオンズクラブ
南淡ライオンズクラブ	稲美ライオンズクラブ
姫路西ライオンズクラブ	兵庫県眼鏡専門小売協同組合

個人

稲井 信男	東 久夫	藤田 和子	中 睦子	保田 妙子
杉山 治代	土肥 昌嗣	市橋 紀夫	内 清子	木村 滋子
野村 登	長久 高橋	加納 秀樹	藤田 素子	清水 路子
坂牧弓絃(坂牧眼科)	高橋 駿治	森 榮枝	川村 敬子	小山田 景子
下田 和子	吉田弘俊(吉田眼科)	小西 忠明	福田 登	藤田 幸三
瀬戸 聖三	垣谷 珠美	小林 久子	丸谷 伊藤	藤田 幸三
竹内 静子	石橋 喜久枝	木 久子	伊藤 雅子	古林晴臣(古林眼科医院)
廣辻 逸郎	武田 邦治	吉田 英行	正 正三	片岡 敏樹
廣橋 岳昭	中西 好嗣	梶 征一郎	倉 博美	吉澤 恵子
上月 昭洋	沖野 雅一	梶 郁子	柳 和子	小林 繁
村瀬 昭洋	中谷 治雄	扇 昌子	柳 久斗	匿名希望の方
小林美奈子	船岡 康子	柳 芳裕		

眼科・診療所

(敬称略 五十音順)

諸先生方には、ご支援、募金箱設置にご協力をいただき、また、患者様より真心の募金を賜り深く感謝申し上げますとともに、ご芳名を掲載させていただきます。

明石同仁病院	奥村眼科医院	小児科神沢クリニック	にむら眼科クリニック	松田アイクリニック
	奥村紀子	神澤光江	西村雅史	松田聡
浅井眼科医院	長田眼科医院	新長田眼科病院	林眼科医院	三木眼科医院
浅井利通	長田温	山中弘光	林重伸	三木みどり
あさぎり病院	かごたに眼科	鈴木眼科医院	仁眼科医院	溝上眼科
藤原りつ子	龍谷保明	鈴木温	山本修士	溝上淳二
芦田眼科	金井眼科医院	たおもと眼科医院	平林眼科クリニック	宮代眼科
蘆田容子	金井清和	坪本瑛子	平林宏章	宮代美樹
池田眼科クリニック	川西まつもと眼科	高井眼科	広辻眼科	村井眼科医院
池田裕美	松本優輔	高井勝史	廣辻徳彦	小坂敏哉
石川眼科	眼科クリニック田岡	田中眼科医院	福井クリニック	もとむら眼科医院
石川和夫	田岡信明	田中佳秋	福井きよか	本村英子
市橋眼科	菊地眼科医院	谷眼科医院	藤井眼科	森松眼科
市橋宏亮	菊地雅史	谷恵美子	藤井啓誠	森松幸子
今泉眼科	木下病院	田村眼科	藤澤眼科医院	安井眼科
今泉正徳	木下香代子	田村泰	藤澤直子	安井紫都子
医療法人社団	木村眼科医院	土井眼科	藤澤久美子	山下眼科
網島会 厚生病院	木村稔	土井治道	藤永眼科	山下秀明
網島治子	木村良平	ないとう眼科	藤永博	山田眼科医院
岩崎眼科	くらた眼科	なかお眼科	ふじわら眼科	山田耕士
岩崎隆	倉田直季	中尾寛	藤原由延	山名眼科医院
いわき眼科クリニック	くるす眼科クリニック	なかし眼科クリニック	古林眼科医院	山名敬庸
岩脇卓司	来栖昭博	中西頼子	古林晴臣	山本眼科
うまづめ眼科みはら	小林眼科	ながの眼科医院	別所眼科	山本正朗
馬詰ひとみ	小林定男	長野千香子	別所宣洋	山本成章
遠谷眼科	さかい眼科	中村眼科医院	宝青院眼科医院	吉田眼科
遠谷茂	坂井智代	中村貞彦	小田豪	吉田弘俊
おおすぎ眼科	さやなぎ眼科	西崎眼科	ほそい眼科	六甲アイランド南病院
大杉秀治	佐柳香織	西崎雅也	細井千草	渡辺眼科医院
大塚眼科医院	下山眼科医院	にしむら眼科	前田眼科	渡邊彌生
大塚明	下山哲男	西村衛	前田圭子	
奥平眼科医院			まさき眼科	匿名希望の方
奥平晃久			正城良樹	

寄附者

(2019年4月1日～2020年3月31日まで)

団体・一般

(敬称略 五十音順)

ご支援賜りました方々に厚く御礼申し上げますとともにご芳名を掲載させていただきます。

昭サホライオンズクラブ 上西英樹 雄山栄子 川西ライオンズクラブ 小林 繁
 秋武春生 後谷知世子 小野ひとみ 川村 素子 小林 登
 秋元吉晴 臼田幸子 小野光江 関西情報サービス㈱ 小林 英夫
 朝山美津子 打田里美 小野田信義 高井利夫 小林 寛
 龍東ライオンズクラブ 内橋まゆみ 小山田景子 岸本 泉 小林美奈子
 東 久夫 菟原義孝 香川泰子 岸本智明 才下正義
 東 芙美子 宇和安子 垣谷珠美 岸本靖子 斉藤芙美子
 安倍朱美 宇和野香織 加古川東ライオンズクラブ 北野睦子 坂井正明
 尼崎ライオンズクラブ 大井カズ子 加古川東ライオンズクラブ 北村忠司 坂牧弓絃
 荒井泰史 大石麻利子 チャリティゴルフ寄附金 絹川 一郎 坂本慶子
 新川園子 大野昌也 柏岡征和 木下賢治 坂本 博
 有田悟郎 大垣節子 梶谷郁雄 木南岩男 佐々木啓二
 有野 勇 逢坂紘子 片岡敏樹 木村彰宏 佐々木 正
 池田奈美子 大崎美代子 片上千加子 木村滋子 澤 徳一
 池添初美 大瀬仁資 加藤修子 木村忠雄様ご遺族 三田ライオンズクラブ
 池上由規 太田京子 金森慶次 久斗数廣 参天製薬㈱ 参天製薬
 石塚喜行 太田久之 兼子芳子 ケーパビジオン㈱ 島津穰平
 石原孝次 大田美代子 金谷和子 久保八重子 三光運輸㈱ 三光運輸
 一隅運動極楽寺支部 大西和子 ㈱外林ウエルネスサポート 栗林 誠 重内皋月
 市橋紀夫 大前朋子 ㈱日本点眼薬研究所 黒岩良夫 繁田知宏
 乾 智博 大村哲郎 ㈱モリアジャパン 黒田千秋 清水谷善英
 井上 明 岡田 洋 神澤正三 河野医科器械㈱ 正垣裕加子
 井上義章 岡林治子 亀井千歳 河野玉喜 神内 修
 井下祥子 岡本和男 河合美和 神戸市眼科医会 杉山治代
 今村江津子 岡本真砂 川市 明 目の愛護デー募金 数原多作
 岩崎一郎 沖野雅一 川崎朱美 小島雅恵 関 友子
 岩本洋文 奥村繁夫 川手明美 古東茂美 千寿製薬㈱ 千寿製薬
 上垣 脩 小倉澄美 河崎仁司 小林 聡 副島囃義

園崎 仁 中井友枝 浜原正豊 松本米子 山端 登
 高島康邦 長井隆行 原 吉三 間宮 進 山本節子
 高瀬雅行 中島かおり 春本幸子 三浦行子 山本禮子
 高野文男 中田あや子 阪神道路開発㈱ 水谷正子 横田昌幸
 高橋眞弓 中田紘治 兵庫県眼鏡専門小売協同組合 溝上淳二 横見ルリ子
 瀧川秀樹 中野末子 姫路西ライオンズクラブ 三谷孝子 吉田弘俊
 瀧北美智子 中原良子 姫路ウインドアンサンブル 南原富廣 吉澤恵子
 竹内三郎 中村 誠 クリスマスコンサート アイバンク支援募金 見野ちよの 吉田英行
 竹内清子 永安泰民 平松眼科医院 宮崎潤子 吉本 巖
 竹内慎吾 仲里朝之 平松邦夫 宮崎茂雄 米田法道
 竹内静子 並川明子 廣橋岳登 向井 弘 ライオンズクラブ国際協会
 竹内文子 西岡一輝 福西明代 村井純子 335-A地区社会 福祉研修会募金
 武田邦治 西岡真理子 藤美代子 村上七生 ライオンズクラブ国際協会
 田路房子 仁禮丞二 藤田幸三 村上龍平 335-D地区
 多田博子 西畑邦子 藤田尚子 村田比良樹 ライオンズクラブ国際協会
 田中睦子 日本アルコン㈱ 藤本まり 森 榮枝 335-D地区年次大会募金
 谷口 栄 野原きみ彖 船岡康子 森本克幸
 谷口朝子 ハルティスファーマ㈱ 古林晴臣 矢代正治 ライオンズクラブ国際協会
 田野卓也 バイエル薬品㈱ 古川知子 保田妙子 335-D地区 加古川
 田野敬尹子 橋本宜子 H O Y A ㈱ 柳本松野 ツーデーマーチ募金
 田村 甫 橋本紀子 細谷友雅 柳川芳裕 若林節子
 田村雅宏 秦 勝次郎 堀 保彦 山田 晋 若松 健
 辻 武義 長谷川豊秋 堀口清隆 山田末廣 脇田優子
 辻 康子 畑山裕子 前川佳幸 山田達造 渡辺資子
 辻村かずみ 服部二郎 正木美弥子 山中時栄 匿名希望の方
 椿 忠司 花田敦子 増本盛美 山中弘光
 土肥富幸 花山明弘 松田和美 山根 武
 土井けい子 浜中保博 松平智恵子 山根みどり
 富田竹治 浜崎美津子 松本一郎 山端輝子
 鳥田明美 濱田基史 松本千枝 山端伸明
 中井章博

登録について

- ・眼球（角膜）のご提供に**年齢制限はありません**。
- ・**近視、遠視、白内障、緑内障**の方でもご提供いただけます。
- ・登録していただく際に、**検査**などは一切必要ありません。

登録の手順

1. お電話またはメール (info@hyogo-eyebank.or.jp)でお名前でご住所等をお知らせ下さい。眼球提供申込書を送らせて頂きます。



2. お手元に届いた**眼球提供申込書**に必要事項をご記入の上、アイバンクまでご返送下さい。(近親者の欄の記入もお忘れなく)



3. 登録が完了いたしましたら登録カードを送らせて頂きます。財布などに入れて常時ご携帯ください。



*登録の際に頂いた個人情報は厳重に管理させていただいており、アイバンク活動以外の目的に使用することはありません。

万一ご不幸があった時、眼球提供の事を思い出すことは難しいものです。

ご登録いただいている方でもご家族のご理解とご協力が必要です。

登録の際、よくご家族とお話いただき、お互いのご意志をお話ください。

万一ご不幸があった場合には

登録がなくてもご本人の意思・ご家族の承諾によりご提供いただけます。

1. 万一ご不幸があった場合に、献眼を希望される場合はドナーホットライン



年中 無休で **アイをアイを**
0120-69-1010 にご連絡ください

年中無休で24時間コーディネーターが対応させていただきます。

2. コーディネーターがご提供についての説明に伺います。



*説明をお聞きになり、提供を辞退されても全く問題ございません。

*摘出手術が始まるまではいつでも中止することができます。

3. 提供を承諾された場合は眼球提供・採血承諾書を作成し、眼球を提供していただきます。



摘出後は義眼を挿入するのでお顔は提供前とほとんど変わりません。

4. ご提供いただいた角膜による移植手術が行われます。



アイバンクのホームページにもアイバンクの情報、角膜移植医による目のお話など様々な情報を掲載させていただいております。是非一度ご覧頂き、ご活用下さい。

<http://www.hyogo-eyebank.or.jp>

2020年度 公益財団法人兵庫アイバンク役員

● 顧 問 ●

井戸 敏 三
(兵庫県知事)

久元 喜 造
(神戸市長)

高 士 薫
(株)神戸新聞社
代表取締役社長)

藤 堂 勝 巳
(公財)兵庫アイバンク
前理事長)

● 理 事 ●

理事長
片上 千加子

副理事長
有 野 勇
平 松 邦 夫

常務理事

堀 口 清 隆

理事

岡 田 政 光

五 味 文

下副田 弘文

高 橋 政 代

田 村 雅 宏

長 井 孝 章

長 井 隆 行

中島 かおり

中 村 誠

細 谷 友 雅

松 井 精 史

● 監 事 ●

大石 麻利子

岡 田 洋

● 評議員 ●

太 田 久 之

小 林 登

小 林 寛

高 野 文 男

瀧北 美智子

原 吉 三

福 田 恵 太

溝 上 淳 二

森 本 克 幸

山 中 弘 光

表題

「クラーリヒト」は

「透 明 な 光」という意味で、

この「透明な光」を取り戻していただきたい
との願いをこめてつけられました。



公益財団法人兵庫アイバンクだより

「クラーリヒト」

No.24

発 行 2020年10月

発行所 公益財団法人 兵庫アイバンク

(理事・監事・評議員 役職別五十音順 敬称略)

公益財団法人兵庫アイバンクだより

くら-りetto



設立協力団体

兵 庫 県

神 戸 市

ライオンズクラブ国際協会
335-A地区

ライオンズクラブ国際協会
335-D地区

兵庫県眼科医会

献眼連絡先



0120-69-1010

〈年中無休・24時間受付〉

公益財団法人 兵庫アイバンク

〒650-0017 神戸市中央区楠町7-5-2 神戸大学医学部付属病院内

TEL 078-382-6046 FAX 078-382-6723

<http://www.hyogo-eyebank.or.jp>

E-mail: info@hyogo-eyebank.or.jp

